



(公社) 岐阜県理学療法士会 広報誌

<http://gifu-pt.jp/>

2019
No.129

らいちよう



仲間とともに RUN 伴へなにて

目次	巻頭言「第 29 回岐阜県理学療法士会を 終えて」…………… 2	各部・委員会からの報告 …………… 3
	平成 30 年度（公社）岐阜県理学療法士会 第 4 回理事会議事録（要約）…………… 3	会員の声 …………… 9
	令和元年度定期総会開催のご案内 …… 3	賛助広告 …………… 10
		賛助会員 …………… 13

第 29 回岐阜県理学療法学会を終えて

第 29 回岐阜県理学療法学会準備委員長

本 谷 郁 雄

すでに夏の気配すら感じられるこのごろ、会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。平成 31 年 2 月 17 日、第 29 回岐阜県理学療法学会（以下 本学会）が「地域包括ケアシステムを牽引する！」をテーマに各務原市民会館、各務原市中央ライフデザインセンターにて開催させていただきました。2 月開催ということもあり、開催日までは天候の心配をしておりましたが、学会当日は好天に恵まれ盛大に開催することができました。

学会運営を振り返り私の気持ちとしては「感謝」しかありません。そこで、「感謝」をテーマに本学会を振り返ります。

感謝①：開会式のご臨席とご挨拶に感謝！

開会式には日本理学療法士協会 理事 田中昌司様、岐阜県作業療法士会 会長 須貝里幸様、岐阜県言語聴覚士会 会長 佐野和幸様にはご多忙のところご臨席いただき感謝申し上げます。さらに田中昌司様には温かい言葉も頂戴し、心より感謝申し上げます。

感謝②：各セッションの座長の皆さまに感謝！

各セッションの座長は正式なお願いの前に準備委員より座長の内諾を得るためのご連絡を差し上げましたが、快くご快諾いただき感謝申し上げます。

感謝③：岐阜県理学療法士会員の皆さまに感謝！

本学会は例年より 1 ヶ月早い開催となりました。そのため、抄録などの締め切りも 1 ヶ月前倒しで行いました。準備委員内では演題登録数が非常に少なくなるのではないかと不安に感じておりました。しかし、演題登録数は岐阜県理学療法学会史上最高数になりました。会員の皆さまの日ごろからの臨床や研究に対する熱い思いを強く感じました。岐阜県理学療法士会員の皆さまに感謝申し上げます。

しかし、会場の規模などの関係によりどうしてもすべての登録演題に発表していただくことが難しくなり、ご応募いただきました演題の中で不採択せざるをえない演題があり申し訳なく感じております。

感謝④：今までの岐阜県理学療法学会準備委員の皆さまに感謝！

本学会の運営にあたり第 28 回岐阜県理学療法学会学会長 斉藤秀幸先生、準備委員長 細江秀太先生より多くの申し送りがありました。非常に詳細に申し送りをしていただき感謝申し上げます。申し送りの際に過去の岐阜県理学療法学会の準備に携わっていただきましたデータもいただけたのですが、データには学会運営の経験や工夫なども記録されており大変参考になりました。特に運営マニュアルなどは非常に苦労されて作成されたことが読みとれ、本学会運営マニュアル作成にも参考になりました。このようなさまざまな諸先輩の努力により岐阜県理学療法学会が運営されていたことに改めて気づかされました。ご尽力いただき感謝申し上げます。

感謝⑤：学会準備委員、学会運営スタッフの皆さまに感謝！

最後になりましたが、本学会は準備委員として岸本泰樹学会長、篠田規公雄先生、相馬智加子先生、浅野崇先生、小林弘明先生、平野真弘先生と私で学会開催 1 年前より準備してまいりました。さらに、学会当日は準備委員に加え 41 名の運営スタッフにご協力いただき無事に学会運営を行うことができました。本学会運営にご協力いただきました皆様にあらためて感謝申し上げます。特に岸本泰樹学会長は学会直前の「不測の事態」に迅速に対応していただき、心より感謝申し上げます。

例年、岐阜県理学療法学会では新たな取り組みが行われております。本学会では学会誌の配布を各施設 1 部とさせていただくと同時に岐阜県理学療法士会 社会局 IT 部長の寺倉篤司先生のご尽力により岐阜県理学療法学会ホームページより全文ダウンロードできるようにいたしました。寺倉先生ご協力いただき感謝申し上げます。

時代の変化とともに岐阜県理学療法学会も変化してきました。今後もさまざま変化していくことが予想されますが、岐阜県理学療法士会員の皆さまの熱意は今後も変化無く、理学療法士が様々な職種の皆さまとともに地域包括ケアシステムを牽引する職種になるよう祈念しつつ、準備委員長より会員の皆さまへのご報告とさせていただきます。

最後までお読みいただきました皆さまへ感謝！

平成 30 年度 (公社) 岐阜県理学療法士会 第 4 回理事会 議事録 (要約)

日時：平成 31 年 2 月 2 日 (土) 13 時より
場所：岐阜県水産会館

出席：舟木一夫、村雲憲、山下恒彦、岡村秀人、小池孝康、原司、木村信博、河合克尚、臼井美由紀、植木努、田島嘉人、久保田将成、伊藤友紀、田中利典

欠席：和田範文、岸本泰樹、棚橋一憲

議題 1：新入会員の承認→前回理事会以降、対象者なし

議題 2：平成 30 年度補正収支予算案

(収入の部)：士会費は見込みより 10 名少なく減額。事業委託費収入も見込みより少なく減額とした。

(支出の部)：未納退会者が少なくなったことにより減額。

※本補正予算で公益 3 基準を満たしていることが確認できた。

→承認

議題 3：2019 年度事業計画案→いびがわマラソンのサポートをメディカルサポート部(新設)の事業とする。その他、前回理事会と大きな変更はなし。→承認

議題 4：2019 年度予算計画案→メディカルサポート部の規約を整備すること。その他、前回理事会から大きな修正はなし。→承認

議題 5：2019 年度役員→理事 12 名の立候補があり、無投票にて決定したことを報告。

→承認

議題 6：後援依頼に対する審議→「東海・北陸ペインクリニック学会」より後援依頼あり

→申請書類、内容に問題なく承認

議題 7：こども福祉機器展について→岐阜地区会場、東濃地区会場での開催とし、福祉機器展部が主体

となり、運営は担当支部を中心に開催していく。
→詳細は会長と福祉機器展部長により協議。次回理事会において継続審議とした。

令和元年度 定期総会開催のご案内

日時：令和元年 6 月 16 日 (日) 15 時開始予定
場所：岐阜県図書館
議題：平成 30 年度事業報告
平成 30 年度決算報告
令和元年度事業計画 など

当日は研修部主催「県民公開講座(13 時～15 時)」、新入会員を対象としました「新人オリエンテーション(16 時頃より)」も開催いたします。併せてご出席くださいますようお願い申し上げます。

※総会資料は 6 月上旬に郵送いたします。

厚生部より

厚生部では会員の皆様の福利厚生で、ご結婚の際にカタログギフトを贈呈しています。

※結婚届を申請する場合は、連絡のとれる電話番号の記載をお願いしています。

何らかの確認でお電話を差し上げることがありますので、必ず連絡のとれる番号をご記入願います。058 - 276 - 7755 から番号通知しておかけします。ご協力をお願い致します。

厚生部では、下記の内容を実施しております。

- 1) 災害見舞金 会長の判断による。
- 2) 結婚のお祝い 会員の結婚に際しお祝いの品を贈る
(本人または他会員の申請による)
- 3) 弔電 会員の両親、配偶者、子供死亡の場合は弔電。
会員外は会長が認めた場合。
- 4) 供花 会員本人に不幸があった場合、供花を供える。
- 5) イベント助成 会員有志によるスポーツ大会・文化交流会などの助成。

上記以外にもご意見・要望、不明な点がございましたらご連絡ください。

連絡先

〒500 - 8288

岐阜県岐阜市中鶯2丁目99番地

TEL 058 - 276 - 7755 FAX 058 - 276 - 7733

介護老人保健施設 喜の里

名和 敏晃

会員の皆さまへ

(公社) 岐阜県理学療法士会
会 長 舟木 一夫
事務局長 田中 利典

メールアドレス登録・更新のお願い

会員の皆様におかれましては、平素より(公社)岐阜県理学療法士会の活動にご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、県士会では会員の皆様へ研修会、学会等のお知らせを会員所属施設へのFAX送信で行なって参りました。しかし、会員数の増加に伴い、施設によっては会員への周知が難しくなっているとの意見も聞かれるようになってきています。

このような背景から、先日の理事会において会員個人へのメールによる情報提供を検討していくことが決定いたしました。

そこで、(公社)日本理学療法士協会ホームページ「<http://www.japanpt.or.jp/>」の「マイページ」(画面右上オレンジボタン)から登録情報のご確認をお願いいたします。メールアドレスの未登録、登録アドレス等に変更のある方は各自にて登録・変更をお願いいたします。

【E-mail アドレス確認・登録・変更方法】

1. マイページへログイン

<https://mypage.japanpt.or.jp/jpta/may/myLoginKaiin.html>

2. 「会員管理」>「E-mail アドレス変更」へすすむ
3. 【E-mail アドレス変更画面】の【更新画面】を押下
4. E-mail アドレスを入力・変更
5. 【次へ】を押下→入力確認を行う
6. 【申請】を押下→仮受付完了
7. 登録したメールアドレスに「仮受付完了メール」が配信される
8. 「仮受付完了メール」の本文に記載された URL クリック
9. 申請完了

登録・変更期限：2020年3月31日

今後も会員の皆さまと多くの情報が共有できるよう努力してまいります。
ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】

(公社) 岐阜県理学療法士会
総務部 藤橋 雄一郎 (平成医療短期大学)
TEL 058-234-3324
E-mail : y.fujihashi@heisei-iryuu.ac.jp

第29回岐阜県理学療法学会報告

学会運営委員

広報局長 小林 弘 明

平成31年2月17日（日）各務原市市民会館、各務原市中央ライフデザインセンターにて第29回岐阜県理学療法学会を開催しました。

「地域包括ケアシステムを牽引する！～理学療法士の存在意義を再考～」をテーマに一般演題36題、症例検討18題の発表と210名の方々に参加して頂き、盛大な会となりました。大会役員を含め、47名の運営スタッフで学会に臨み、計13台のトランシーバーを巧みに使用し、各会場や駐車場とコミュニケーションを図りながら、無事閉会することができました。

今回の学会運営では各務原市方面の施設で開催さ

れている、リハビリテーション地域連絡会（年6回）で顔を合わせる、施設代表者が役員を務めました。そのため、役員が同一病院スタッフでないにも関わらず、積極的な意見交換や連絡を密に取り合うことができたことも成功の要因の一つであったと考えます。

特別講演をしていただく予定でした、小山珠美先生が4日前に急遽体調不良のため、講演中止を余儀なくされました。そんな中、学会長自らが特別講演に登壇し、【自覚は老いを助く～介護予防の実践と日々の振り返り～】をテーマに地域包括ケアシステムを推進していく発表をしていただきました。

そんな状況を乗り越え、学会長、準備委員長を中心に一丸となって、学会運営に取り組めたことは、今後の地域連携の発展にもつながっていくように感じました。



平成 30 年度 地域における理学療法士の活動 参加報告

今回、平成 30 年 12 月 26 日（月）大垣警察署より「高齢者総合安全専門学校」、平成 31 年 2 月 25 日（月）輪之内町役場福祉課より「お元気サロン」からご依頼があり、介護予防・認知症予防の観点よりお話しをする機会を頂きましたので報告させていただきます。



現在、岐阜県理学療法士会としても、「地域包括ケアシステム」の確立に向けて社会局長の岸本泰樹先生が主な窓口となり活動をされ、各地域から理学療法士の介護予防の分野における派遣ニーズが多方面より高まりつつあります。



私自身も以前は施設内での勤務がほとんどでしたが、地域に出るきっかけを頂けたことで「地域で生活されている皆さま」に理学療法士として、「出来ること」が多くあることを改めて実感することができました。

また、当法人施設のある揖斐郡大野町内でのいきいきサロンやまちカフェ（社会福祉協議会主催）などでの講演を継続していく中で、町内の方が健康・予防活動へ参加するきっかけにもなり、地域のコミュ

ニティーの場としても確立しつつあります。

講演後には「腰が曲がりたくないで今日やった体操を続けるわ」「前に教えてもらった運動を毎日続けとるよ」と笑顔でお話しされる姿がとても印象に残っております。



このような講演を通じて地域の皆様の健康予防に対する意識の変化がみられ、不安や悩みを少しでも取り除き、いつまでも笑顔で元気に過ごせる！そんな役割が理学療法士にはあるんだと私自身強く感じております。

今後、超高齢社会が進む中、住み慣れた地域で自立した生活を最期まで送る為にも、地域の特性に応じた地域支援ネットワークの整備がより一層求められます。もっと多くの会員の皆様にも理学療法士が「地域で必要とされている」ことや、「地域のためにも活動できる」存在であることを知って頂ければ幸いです。



また、理学療法士会では介護予防推進リーダーや地域ケア会議推進リーダーの研修も開催しています。

まずは研修にも参加され、ぜひ「一歩」地域に出て活動してみませんか？必ず活躍できる新しいフィールドがそこにはあると思います！「地域」で一緒に頑張ってもらえる会員の皆様お待ちしております。

介護老人保健施設 ラポール

理学療法士 若山和貴

平成 30 年度 輪之内町 予防事業 参加報告

日時：平成 31 年 2 月 18 日（月） 10：00～11：30
（11：30～ ビンゴ大会 昼食にも参加）
会場：輪之内町 大藪コミュニティー防災センター

今回、安八郡輪之内町より岐阜県理学療法士会へ介護予防事業の依頼がありました。今回、事業に参加させていただきましたので報告致します。

当事業は輪之内町役場保健センターさんが主催で開催している「高齢者サロン」への出前講座です。今回は「介護予防」をテーマとし理学療法士から運動の重要性を発信させていただきました。

申込者、飛び入りの参加含めて、当日の参加者さま含めて 40 名（女性：36 名 男性：4 名）。

会場は地域のコミュニティーセンター 和式環境でした（必要に応じて簡単な椅子は数名準備されておりました）。ほとんどの方が正座をされての参加です。見慣れないスクリーンに始めはざわついてましたが（笑）。



講座が始まると、真剣に聴講していただいています。

介護予防の概要から健康を保つための運動習慣の必要性、さらには簡単なストレッチの方法や二重課題トレーニングなど、会場の環境に合わせた運動を体験してもらいました。

隣同士で手をつないでもらったり、一人ではできない運動も取り入れ、笑顔をたくさん引き出すことができた講座になったかと思えます。

輪之内町保健センターの担当者さん(山川栄養士)

からも…『参加者の皆さんが、とても熱心に、そして楽しそうに先生のお話を聞いてみえた姿がとても印象に残っています。私自身も非常に興味深くお話を聞かせていただきました。

初めて知ることも多く、勉強になることばかりでした。時間があつという間で、もっと理学療法士の先生方のお話を聞きたいです。』と嬉しいコメントもいただきました。

これからの理学療法士は、専門性を地域リハビリテーションとして届けることで「新しい形」を作っていくことに覚悟と責任を持ち、地域の方々の「健康への意識」を高めることも役割として担えればと感じています。

のぞみの丘ホスピタル

理学療法士 中津智広

< 会 員 の 声 >

春

東濃厚生病院

小 林 亜喜子

今年も桜が咲いた。

当院の病室からは、堤防沿いに見事な桜並木が窓いっぱいになり、満開の花が患者様の心を癒す。

桜の花には不思議な力がある。患者様やそのご家族と関わらせて頂く中で、声なきこえを聴き漏らさぬよう、見落とさぬように、と注意を傾けるが内に秘められた様々な想い。桜はいとも簡単に患者様の琴線に触れ、自然に自らを内観するエッセンスとなるようである。

我々の職場は、地域に根差した病院づくりをモットーとしている。年々、診療報酬の改定や地域医療構想という名の再編が迫ってくる中、病院の果たすべき役割を見据えながら、どう自身が立ち居振る舞うべきか、自らの考えを更新せざるを得ない環境となってきた。

そんなとき、思い浮かぶのはこれまで関わらせて頂いた患者様の顔。あの時の患者様ご家族様には今年の桜がどんなふうに見えるだろうか。新人で、ただただ一生懸命にぶつかっていただけの頃から懐深く受け止めてくださった患者様。そして地域を支えてくださっている多機関の方々に、今の自分にできることは何だろうか。いまだに退院後も近況報告に尋ねて下さる患者様や、ただ一度一瞬の握手をするためだけに訪れて下さるご家族様に励ましや元気をいただきながら。

見上げれば空のように
いつもそこにあるもの
踏みしめれば大地のように
支えてくれるもの

谷川俊太郎～今週の一編～より

自分はそんな存在でありたいと思っている。そして退院後の日常の中で、地域のみなさまが安心して暮らせる町づくりに貢献できるよう、職場や地域で

繋がった仲間たちと、少しずつ歩みを重ねるようになってきた事を大切にしながら。

みなさんが大切にしていること、したいことは何ですか。

地域貢献活動

医療法人瑞岐会

介護老人保健施設ひざし

林 宣 匡

私の趣味は愛車のHarley-Davidsonでのツーリングや、キャンプ、サバイバルゲーム、スノーボード、お菓子作りなど多岐にわたりますが、最近はやさこい（鳴子踊り）や地元の武将隊である「土岐高山城戦国武将隊」としての活動が主になっています。

やさこいでは土岐市の「ちゃわん娘」というチームに所属しています。決め台詞は「土岐の陶器は日本一」で、浅田舞さんや加藤晴彦さんが「怪物舞踏団」を率いて参加された「にっぽんど真ん中祭り」や「犬山踊芸祭」など各地の様々なイベントに参加して土岐市の名産品が織部焼などの美濃焼であることや、土岐市が陶磁器生産量日本一であることを広く知って頂けるよう活動をしています。

土岐高山城戦国武将隊では、市内外の方が地元土岐市の歴史に興味を持って頂けるように岐阜県土岐市にある土岐高山城にまつわる歴史を、城主「平井頼母」を中心に織田軍と武田軍の激しい戦いや武将たちの心情を、演劇や殺陣や踊りで表現して活動しています。毎年10月には長篠・信楽原鉄砲隊や犬山甲冑同好会、他地域の武将隊ややさこいの団体などが集い火縄銃の実演や、それぞれの演武や宣伝活動などを行う「土岐高山城戦国合戦祭り」を行っています。次回の大河ドラマ「麒麟が来る」では、東濃地方にゆかりのある明智光秀が主役となっており、当武将隊も明智光秀を主軸とした新演目「桔梗」を合戦祭りにて披露します。

どちらも地域の産業や歴史についてのPR活動で、土岐市観光協会からの後押しも頂き今後も更に土岐市が盛り上げられるような活動ができればと考えています。

これらは趣味色の強い地域貢献活動ですが、昨年

セラトピア土岐にて「第 44 回健康を守る市民の集い」が開催され、岐阜県理学療法士会東濃支部の支部会員と共に参加して市民の健康増進に関与することができました。以前より地域の健康推進活動に興味があり、今回理学療法士として地域活動に参加できたことは大変良い経験であったと実感しています。

超高齢化社会のさなか私たち理学療法士が地域と密接に関わることで、地域住民の健康への意識改善や健康寿命向上の一助となり得るため、今後は理学療法士としても転倒予防教室、認知症予防教室の開催など健康増進活動で地域貢献できればと思います。

因みに「ちゃん娘」、「土岐高山城戦国武将隊」双方とも随時仲間や協力者を募集しています。また演武依頼などの相談も承りますので興味があれば是非ご連絡ください。



H31 (R1) 賛助会員

会社名・施設名	電話番号
有限会社 加納ビジネス 〒 500-8456 岐阜県岐阜市加納大黒町 2 - 32	TEL 058-273-3007 (代)
有限会社 中部義肢 〒 486-0911 愛知県春日井市西高山町 3 丁目 16 - 12	TEL 0568-34-7143
岐阜保健大学 〒 500-8281 岐阜県岐阜市東鶉 2 丁目 92 番地	TEL 058-274-5001
東名ブレース株式会社 〒 489-0979 愛知県瀬戸市坊金町 271	TEL 0561-85-7355
株式会社 松本義肢製作所 〒 485-0805 愛知県小牧市大字林 210 - 3	TEL 0568-47-1701
学校法人誠広学園 平成医療短期大学 〒 501-1131 岐阜県岐阜市黒野 180	TEL 058-234-3324
中部学院大学 〒 501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘 2 丁目 1 番地	TEL 0575-24-2211
株式会社 ケア 〒 502-0848 岐阜県岐阜市早田本町 1 丁目 9 番地	TEL 058-233-7981

編集後記

らいちょう 129号作成に当たり、巻頭文・会員の声の原稿依頼を快諾して、ご協力下さいました、本谷郁雄氏、小林亜喜子氏、林宣匡氏に感謝致します。
この場を借りて、お礼申し上げます。

この広報誌が皆様の手元ある頃には新元号『令和』となり数週間が経ったことと思います。下書きをしている現在（4月下旬）は『平成最後の～』などと連日テレビや雑誌で紹介されていますが、この文言に正直飽き飽きしているのは私だけではないはず。この歴史的な変化のタイミングを期に、自分をもう一度見つめ直し、5月病とならぬよう頑張りたいと思います。
(K)

公告掲載のご案内

士会ニュース公告掲載のお問い合わせ・申し込みにつきましては
広報部までお願いいたします。

広報部

〒503-2417 揖斐郡池田町本郷 1551-1

医療法人社団橘会 新生病院

リハビリテーション科 伊藤康行

TEL.0585-45-3161 FAX.0585-45-3255

E-mail : shinsei4@octn.jp

2019. 5. 24

発行人：公益社団法人 岐阜県理学療法士会

会長 舟木 一夫

事務局：〒500-8384 岐阜市藪田南1丁目11番12号

岐阜水産会館 601号室

TEL・FAX (058) 277 - 6166

編集：伊藤康行

印刷所：(有)いすくら